

地域を魅力的にデザインし、観光産業を活性化する！

観光産業の中核を担う 経営人材育成講座

はじめに



小樽商科大学長
和田 健夫

現在、わが国へのインバウンドは増加の一途を辿り、高い経済効果から、今や観光はわが国の成長の一翼を担う産業となっています。他方で、増え続ける観光客を受け入れる宿泊施設やインフラの整備がこれに追いつかないというジレンマを抱えていることは様々に指摘されているとおりであります。

もう一つの深刻な問題として、宿泊業の現場で経営やマーケティング戦略を支える人材の不足があります。国土交通省観光庁は、平成 27 年度から「産学連携による旅館・ホテル経営人材育成事業」を開始しました。全国の大学が、この事業の委託を受けて講座を開設し、地域の観光経営人材の育成に務めてきました。参加大学は年々増加し、今年度は 10 大学で実施される予定です。小樽商科大学は、事業開始時から参加しておりますが、プログラム作成能力が評価され、現在は 10 大学で構成されるコンソーシアムの事務局を務め、事業全体の統括や他大学への支援を行っています。

小樽商科大学は、前身の小樽高等商業学校時代を含めると、今年で 107 年になります。戦前は北海道では唯一の文科系高等教育機関として、戦後は、国立大学では数少ない商科系単科大学として、全国から学生を集め、社会の多様な分野で活躍する人材を輩出してきました。そのなかでも、短期大学部、夜間主コースそして専門職大学院（ビジネス・スクール）と続く社会人教育は、本学の人材育成の重要な柱となっています。最近は、このような正課教育に加えて、産業界と連携した特別なプログラムによる経営者のリカレント教育にも力を入れてきました。今回ご案内する「観光産業の中核を担う経営人材育成講座」もその一環であります。ここでは、現場で鍛えられたビジネス・スクールの教員の教育経験・ノウハウとグローバル戦略推進センター産学官連携部門のネットワークを投入させて頂きました。北海道の観光産業の活性化に貢献できれば幸いです。

講座内容

オフサイト（研修）とオンサイト（実践）を繰り返す「アクション・ラーニング」の手法を用いて、仲間とともに学習を深めていきます。オフサイトは以下の内容で構成されています。

実践的かつ 専門的な 知識の習得

各分野で活躍する
トップクラスの講師陣による
熱い講義！

ディスカッション ・ ネットワーキング

受講生同士や講師との対話
を通じて視座を高め合い、
課題発見力、戦略的思考、
課題解決力の向上！

手厚いサポート

小樽商科大学の講師陣、
スタッフによる
丁寧な指導！

ビジネス プランニング

理論と実践の融合！
「勘と経験」に頼った
経営からの脱却！

講座の概要

背景

観光立国実現にとって欠かせない観光産業の競争力向上、経営能力の強化に向けて、観光産業界では科学的な経営理論を習得する機会を増やし、目まぐるしく変化する環境へ対応することがさらに求められています。

そこでこの度、平成 27 年度から小樽商科大学が取り組んできた宿泊業を中心とした経営人材育成プログラムをさらに発展、進化させ、地域の魅力向上と共に宿泊業を中心とする観光産業の活性化を意識し、改めて観光業界全体で「学べる場」をご用意したいと思います。理論と実践を融合し、ブラッシュアップされた講座によって、今後の観光産業を牽引する経営人材の育成を強化していきます。

目的

地域経済や雇用創出において大きな役割を担う宿泊業の強化・発展を中心に推し進め、旅行業や飲食業、運輸業等の機関とも連携して観光産業を活性化する経営人材の育成を目指します。

講座のコンセプトと進め方

宿泊業を中心とした講座を構成し、宿泊業と連携して観光ビジネスを発展させられるプログラムを構成します。流れとしては経営の基礎知識と経営課題解決に向けたノウハウの学習、ビジネスプランの作成という流れで進めていきます。

教育方法としてはオフサイト（研修）とオンサイト（実践）の繰り返しによるアクション・ラーニングをベースとした教育プログラムを約半年間にわたって実施します。

受講対象者

- ・全国の旅館・ホテルにおいて、将来の経営を担う幹部候補の方々（次期経営者、役員、管理職ほか）
- ・旅行業や飲食業、運輸業等で宿泊産業と連携し観光ビジネスに携わる管理職以上の方々
- ・DMO に関わる業務を推進するの方々

受講料 無料

プログラムの特徴とゴールイメージ

各分野の専門家による多様な観点からの示唆

観光産業に関連するエキスパート達から、戦略的経営、ディステイネーションマーケティング、インバウンド、ブランディング、財務戦略、組織活性化、地域共生などに関する様々な考えや事例が示されます。

受講者がそうした示唆に触れることによって、自社の経営力向上や地域を魅力的に創造するための気づきや課題認識が生み出されます。

小樽商科大学大学院ビジネススクール講師陣による理論的指導

受講者は、新たに発見した課題に対する解決方法を、ビジネススクールの理論的体系をベースに学習することとなります。

最終的には、課題解決策を自らの構想による具体的なビジネスプランへと落とし込み、自社における今後の実践計画を発表します。

仲間達との相互支援の場

本講座は、受講者間の対話を増やし、交流を深めます。また自らと異なる観光産業界の視点を知ることによって、それぞれの気づきが促進されます。

各回講座間の学習支援

事前課題、事後課題への取り組みや、学びを促進する教材やサポートなどを通じて、実践の継続が後押しされることとなります。

受講者に提供する価値

本プログラムの実践により、次のような経営者としての資質向上を支援します。

- ・業界と自社を分析して経営課題を把握できる能力の向上
- ・経営学の様々な視点をもって、課題解決に向けた事業戦略を立案できる能力の向上
- ・社内、社外の関係者との協働や調整によって、戦略を遂行できる能力の向上

観光産業の中核を担う経営人材育成講座

第1ターム「観光政策と戦略、マーケティング」

第1ターム 第1日 10月1日（月）13:00 - 17:30

13:00 - 13:45	開講式		
13:50 - 14:50	観光政策	日本の観光政策	国土交通省観光庁 参事官 たむら としひろ 田村 寿浩氏
15:00 - 17:00	講演	郷土力を活かした 宿づくり・街づくり	鶴雅ホールディングス株式会社 CEO・代表取締役社長 おおにし まさゆき 大西 雅之氏
17:00 - 17:30	フォローアップ ～明日以降の説明～		

第1ターム 第2日 10月2日（火）9:00 - 17:30

9:00 - 9:20	フォローアップ		
9:20 - 12:20	経営戦略論	経営戦略とビジネスモデル (9:20 - 10:50)	小樽商科大学 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 教授 グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門 部門長 り じえみん 李 濟民
		グループディスカッション (11:00 - 12:20)	
13:30 - 17:10	戦略の事例	経営戦略の実践 (13:30 - 15:10)	一般社団法人地域の魅力研究所 理事 こん どう まさひろ 近藤 真弘氏
		ディスティネーション戦略 (15:30 - 17:10)	株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長 すず き こういちろう 鈴木 宏一郎氏
17:10 - 17:30	フォローアップ		

第1ターム 第3日 10月3日（水）9:00 - 17:30

9:00 - 9:20	フォローアップ		
9:20 - 12:20	マーケティング論	マーケティング戦略 (9:20 - 10:50)	小樽商科大学 副学長 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 教授 こん どう きみひこ 近藤 公彦
		グループディスカッション (11:00 - 12:20)	
13:30 - 17:10	マーケティングの事例	外国人観光客誘致による 地域活性 (13:30 - 15:10)	レインボウパブリッシング株式会社 代表取締役 株式会社ダイヤモンド・ビッグ社 インバウンド事業顧問 かわ ばた しょうじ 川端 祥司氏
		地域観光マーケティング (15:30 - 17:10)	株式会社 J T B 観光戦略推進部長 北海道大学 大学院 国際広報メディア観光学院 客員教授 はぎの りゅうじ 萩野 隆二氏
17:10 - 17:30	フォローアップ		

第2ターム「財務分析と組織づくり」

第2ターム 第1日 11月14日（水）13:00 - 17:30

13:00 - 13:30	フォローアップ		
13:30 - 17:00	財務	旅館・ホテルの収支・ 財務・資金調達 ～持続的な経営のために～ (13:30 - 14:30)	株式会社日本政策投資銀行 北海道支店長 まつしま かずふさ 松嶋 一重 氏
		グループディスカッション (14:40 - 17:00)	北海道支店 課長 うちだ としはる 内田 敏春 氏
17:00 - 17:30	フォローアップ		

第2ターム 第2日 11月15日（木）9:00 - 17:30

9:00 - 9:20	フォローアップ		
9:20 - 12:20	組織論	組織の活性化 (9:20 - 10:50)	小樽商科大学 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 教授 たま い けんいち 玉井 健一
		グループディスカッション (11:00 - 12:20)	
13:30 - 17:10	組織活性化の事例	外資系ホテルの独自性 (13:30 - 15:10)	PwC コンサルティング合同会社 リアルエステート&ホスピタリティ ディレクター かわ い てつ や 川井 徹也 氏
		マネージャーの秘訣 (15:30 - 17:10)	九州産業大学 観光学科 准教授 まつ かさ ひろゆき 松笠 裕之 氏
17:10 - 17:30	フォローアップ		

第2ターム 第3日 11月16日（金）9:00 - 17:30

9:00 - 9:20	フォローアップ		
9:20 - 15:40	ケーススタディ	講義 (9:20 - 10:00)	小樽商科大学グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門 副部門長・准教授 きた がわ たい じ ろう 北川 泰治郎
		グループディスカッション (10:00 - 14:20)	
		発表 (14:30 - 15:40)	キャリアバンク株式会社 常務取締役 ます やま けんいち 益山 健一 氏
16:00 - 17:10	ビジネスプラン	ビジネスプランニング	小樽商科大学グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門 副部門長・准教授 北川 泰治郎
17:10 - 17:30	フォローアップ		

第3ターム「ビジネスプランの発表」

第3ターム 第1日 2019年3月13日（水）13:00 - 17:30

13:00 - 13:20	フォローアップ		
13:30 - 16:20	修了生による、具体的な成果と、実務へ活かすポイントの紹介と質疑応答		
16:30 - 17:30	講演	北海道からの観光サービス・イノベーション創出	小樽商科大学 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻 教授 うちだ じゅんいち 内田 純一



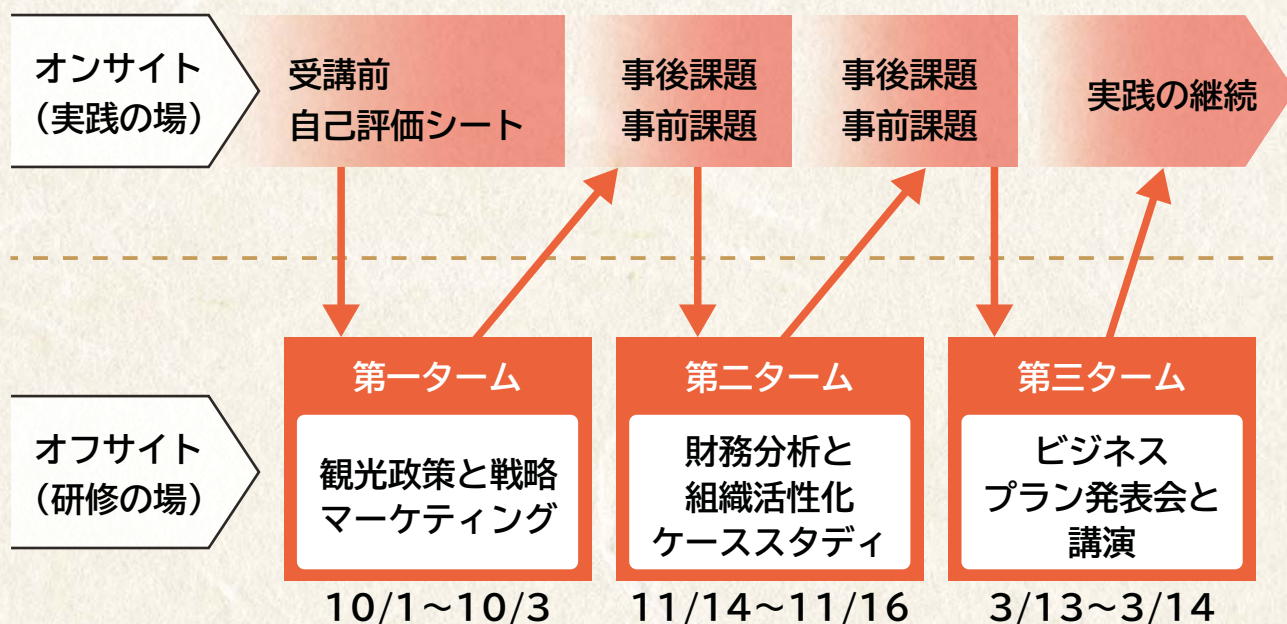
第3ターム 第2日 2019年3月14日（木）8:50 - 17:30

8:50 - 17:00	発表会	ビジネスプラン発表会 ・発表13分+質疑応答5分 (8:50~11:50) 8名 (12:50~17:00) 12名	小樽商科大学 副学長 大学院商学研究科 アントレプレナーシップ専攻 教授 こんどう きみひこ 近藤 公彦 他5名
17:10 - 17:30	修了式（修了対象者には盾と修了証をお渡しします）		



※発表者人数が増えた場合は、15日（金）の午前中にも発表会を行う場合があります。

プログラムの全体像



産学官でのネットワーク形成 観光産業の競争力強化に向けた交流を促進します

本講座は「学べる場」の提供と共に、実務での効果を発揮できるよう人的「ネットワークの形成」も意識してプログラムを展開します。講座でのグループワークによるディスカッション、交流会の開催、個別のフォローアップなど、講座後も協働し持続的に観光産業を活性化できる関係構築を目指します。

受講生の声

講座について

- ・観光は、施設単独での集客ではなく、地域で集客することが大事であると、改めて学びました。
- ・ディスカッションの時間があることにより、他の受講生の考え方を知ることができ、自身の仕事に活かすことができました。
- ・継続して学ぶことの重要性を改めて感じました。知識のブラッシュアップはもちろん、最新の業界の動向、おさえておくべき情報など、意識して獲得するよう努めないといけないと思いました。
- ・改めて、経営者の情熱を感じることでできる講座でした。
- ・これからの観光には、アクティビティがなくてはならないことを学びました。
- ・ホテル経営者の実体験をきくことができ、情熱を持つことの大切さを感じました。
- ・北海道のマーケットの具体例を織り交ぜた、たいへんわかりやすい講義で、常にマクロな視点も忘れないようにという戒めにもなりました。
- ・たいへん刺激を受けました。
- ・様々なデータの読み取りかたを学び、事業計画の立案のアプローチの仕方を再考することができました。

修了後の成果

- ・新たな部署（アクティビティ事業部）を設立し、ガイド育成を含め社内でスタッフ募集を始めました。
- ・旬の食材が地元には流通していないことに問題を感じ、漁業組合、漁師と連携し年間を通じて地元の旬の食材を提供できる仕組み作りを始めました。

講義風景



受講場所

小樽商科大学 札幌サテライト

札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 7 sapporo55 ビル 3 階
TEL 011-218-6377



申し込み方法 **申し込み締切日：9月28日（金）**

【FAX・メールでのお申し込み】

FAX 0134-27-5293 / E-mail cbckankou@office.otaru-uc.ac.jp



本学より、「申込受付」確認のご連絡をいたします。

本学が、申し込みを受領したことをお知らせいたします。

※お申し込みをされてから、一週間経過しても連絡がない場合、お問合せください。



本学より、「受講決定通知」をお送りいたします。

応募者多数の場合は、選考をさせていただく場合があります。ご了承ください。

● 注意事項

①本人以外の受講はお断りいたします。②担当講師、講義内容、日程に変更が生じる場合があります。ご了承ください。

● 個人情報取扱い

①受講申込みの際にお預かりした個人情報は、講座の実施や本学が開催するイベントの案内、および調査統計に利用いたします。

法令に基づき開示することが必要となる場合を除き、第三者への提供はいたしません。

②本セミナーの広報等のため、写真撮影のご協力をお願いする場合があります。

国立大学法人 小樽商科大学

〒047-8501 小樽市緑 3 丁目 5 番 21 号

【お問い合わせ先】

グローバル戦略推進センター 産学官連携推進部門
観光産業の中核を担う経営人材育成講座事務局

TEL 0134-27-5499

FAX 0134-27-5293

E-mail

cbckankou@office.otaru-uc.ac.jp



国土交通省

観光庁

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/>



国立大学法人

小樽商科大学

<http://www.otaru-uc.ac.jp>